

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS, 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2021/5/26
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 SCSK株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1969年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 51年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒135-8110東京都江東区豊洲3-2-20豊洲フロント
		事業所数(国内、国外)	必須 国内:12拠点、国外:8拠点	
		主な事業所の所在地	必須 東京、大阪、愛知、広島、福岡 ニューヨーク、ボストン、シリコンバレー、ダラス、上海、シンガポール、ロンドン、ジャカルタ	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 コンサルティング システム開発 ITインフラ構築 ITマネジメント BPO ITハード・ソフト開発 検証サービス
- 人材				
6	代表者	代表者氏名	必須 谷原 徹	
		代表者写真	選択 会社案内に掲載	
		代表者年齢	選択	
		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択	
7	経営者	役員数	必須 11名	
		役員氏名及び役職名	必須 代表取締役 執行役員 会長 最高経営責任者 田淵 正朗 代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者 谷原 徹 取締役 福永 哲弥 取締役 加藤 啓 取締役 ※2 田村 達郎 取締役 ※2 芳賀 敏 取締役 ※1 ※2 ※3 松田 清人 取締役(監査等委員) 安齋 保則 取締役(監査等委員) ※2 ※3 矢吹 公敏 取締役(監査等委員) ※2 ※3 中村 雅一 取締役(監査等委員) ※2 ※3 白石 和子 ※1取締役会議長 ※2非常勤 ※3社外取締役	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	316,888百万円(2021年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	36,396百万円(2021年3月期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	21,152百万円(2021年3月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	62.6%
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	東京証券取引所市場第一部
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①会計監査人による会計監査
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	無し(有価証券報告書)
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	住友商事(50.64%)、日本トラスティ・サービス信託銀行(5.82%)、日本マスタートラスト信託銀行(3.76%)、SCSKグループ従業員持株会(2.29%)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	法務部 委員会は、原則として年2回開催
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報セキュリティ管理規程 情報セキュリティ管理細則 個人情報保護規程 個人情報保護細則 個人情報取り扱いに関する細則
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
26		ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	無し	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	必須	ProActive for SaaS	
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2014/2/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無し
29		サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス	
30		サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	「ProActiveE2」は「環境の変化に強く、永く使える。成長する企業のERPパッケージ。」をベースコンセプトに、会計に始まり、販売・購買在庫、資産管理、人事・給与・人材マネジメント・勤怠、生産まで、全16の業務システムで構成されたERPパッケージです。 「ProActive for SaaS」は、ProActiveE2の機能をセキュアなクラウドプラットフォームで利用できる安心のクラウドERPソリューションです。 短期導入やコストの大幅低減など、SaaSとしてのメリットを最大限に享受できる最適なシステム環境とシステム利用に際して必要となる以下の基本的なサービスをオールインワンでご提供します。 【サービス提供範囲】 ・ライセンス保守 ・保守サービス(運用監視、バックアップ取得、法改正・バージョンアップ) ・ヘルプデスクサービス
	他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		無し		
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	基本的に対応不可	
32	サービスの(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	6ヶ月前	
		告知方法		書面による通知	
33	サービスの(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	有り: 事前にお客様に対して代替サービスへの移行等の提案を行います。	
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し	
34	サービスの(事業)変更・終了に係る問合せ先	契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無	必須○	無し(契約終了時に削除)	
		問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間		問合せ先名称:ProActiveヘルプデスク 電話:0120-16-1766 メール: proactive_e2desk@scsk.jp 受付時間: 9:30~17:30	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS, 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
35		課金方法	必須	利用モジュール数、利用ユーザ数、グループ企業数、ディスク容量
		固定部分の課金方法		サービス基本料金
36	サービス料金	料金体系	必須	個別見積 ※契約時に個別見積りさせていただきます。
		初期費用額		サービス利用料(月額): 210,000円～(税別)
		月額利用額		12ヶ月
37		最低利用契約期間		
37		解約時ペナルティ	必須	最短利用期間の残期間分のサービス料金を違約金として申し受けます。
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	90日前
39		サービス稼働設定値	必須	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン1 対策参照値99.5%以上
		サービス停止の事故歴		15回(2020.4.1-2021.3.31の実績)
40		サービスパフォーマンスの管理	選択	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		センター監視ツールによるURLモニター監視 監視インターバルは5分毎
41		サービスパフォーマンスの増強	選択	無し
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	プライバシーマーク、ISMS認証を取得
43		個人情報の取扱い	必須	プライバシーポリシーとしてHPIに明示しています。 (https://www.scsk.jp/privacy.html)
44		脆弱性診断	選択	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		アプリケーション、OS 年に1回以上
45		バックアップ対策	必須	バックアップ実施インターバル
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	日次 2世代
46		バックアップ管理	選択	バックアップ確認のインターバル 日次

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS, 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
47	サービス 利用量	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択 無し
48		SLA (サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須 標準ではSLAは提供しておりません。 SLA締結が必要な場合は、お客様ごとの個別契約といたします。
49		利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択 358ユーザ(実ユーザ数)
50		代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択 無し
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの名称	必須 ProActiveE ²
			主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須 「ProActiveE ² 」は、1993年に国産初のERPパッケージとして発売開始したSCSKの自社開発ERPパッケージです。連結決算の早期化、連結経営のスピード化を実現する「グループ共通システム導入」などの多くの事例を有しております。国際財務報告基準(IFRS)など大きな会計基準の変更やOS、ミドルウェアの進化にも迅速に対応し、統合されたビジネスプロセス、一元管理されたデータをもとに、迅速な意思決定を実現するための経営を支えるシステム基盤を提供します。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須 SCSK株式会社
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択 無し
			標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否	無し
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○ 死活監視の対象はアプリケーション、サーバ・ストレージ 5分毎に監視
			障害時の利用者への通知時間	サービスが停止した場合、検知後速やかにお客様管理者への通知を行います。その後、サービス復旧まで、適宜状況連絡を行います。
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須 有り
56		時刻同期	システムの時刻同期方法	必須 NTPにて同期
57		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○ ウイルスチェック導入済み パターンファイルは日次更新
58		記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○ 有り: 保存期間は6ヶ月
59		セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○ 随時調査を行い、重要なパッチについては、迅速に適用します。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS, 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	サービスを提供するデータセンターとお客様拠点間の回線部分については、責任を負いません。
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し	
62	推奨端末		パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	PC: Windows 8.1 Pro、10 Pro
			利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer 11
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り: ファイアウォール
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	無し
65		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	無し
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ユーザID・パスワードによる認証
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	企業認証SSL
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	グローバルIPアドレス指定によるファイアウォールセキュリティ制御の実施を推奨	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	専用
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須	日本・関東圏
73		耐震・免震構造		耐震数値	必須
			免震構造や制震構造の有無	無し(マシン室に免震設備有り)	
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	UPS有り、5分
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	確保済み(2ルート)
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り:24時間

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS, 事業者名称:SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
77	消火設備	サーバルーム内消火設備	必須	有り:ガス系(ハロン)
78		火災感知・報知システム	必須	有り(超高感度煙感知機、火災報知機)
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有り(避雷針)
80		誘導雷対策	必須	有り、最大対応電圧値:8.4KV
81	空調設備	十分な空調設備	選択	床吹き上げ空調
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録の有無と、 入退室記録がある場合はその保存期間
		監視カメラの有無と、 カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		有り、保存期間=12ヶ月 有り、(稼働時間)24時間365日、(監視範囲)ビル入退館、マシ 室の入退室箇所、マシン室内、(保存期間)3ヶ月
83	メディアの保管	個人認証システムの有無	必須	有り
		紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無		有り
84	その他セキュリティ対策	保管管理手順書の有無	必須	有り
		その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)		選択
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	ProActiveE2サービスデスク 電話：0120-16-1776 メール：proactive_e2desk@scsk.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	平日9:30-17:30(祝祭日、年末年始除く)
		メンテナンス実施時間		第三水曜日19:00~24:00
87	サービス窓口(苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)
		放棄率の実績値(単位:%)		
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	・ProActiveE2に関する操作・機能・運用説明 ・操作ミスに対するリカバリー操作 ・業務内容・法令など通常業務に関するお問合せ対応 ・システムインフラに関するお問合せ対応
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話・メール・サポート用Webサイト

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号:0187-1507, サービス名称:ProActive for SaaS, 事業者名称: SCSK株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	有り: サーバ及びネットワークに冗長構成を採用しています。
90		事故発生時の責任と補償範囲	必須	ProActive for SaaS利用契約書
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	2営業日前 ※メンテナンスは契約書に定められた日時により実施
		告知方法		e-mailによる告知を行います。
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り: メールにより通知いたします。
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。